

令和7年度 地域包括支援センター事業評価結果

1 評価指標の概要

1. 事業評価制度の導入

平成30年度より、全国の市町村と地域包括支援センターにおいて、全国統一の評価指標を用いた事業評価を実施し、それを通じて把握できたセンターの業務実態に基づいて、適切な人員体制の確保や業務の重点化・効率化を進めることとなっている。

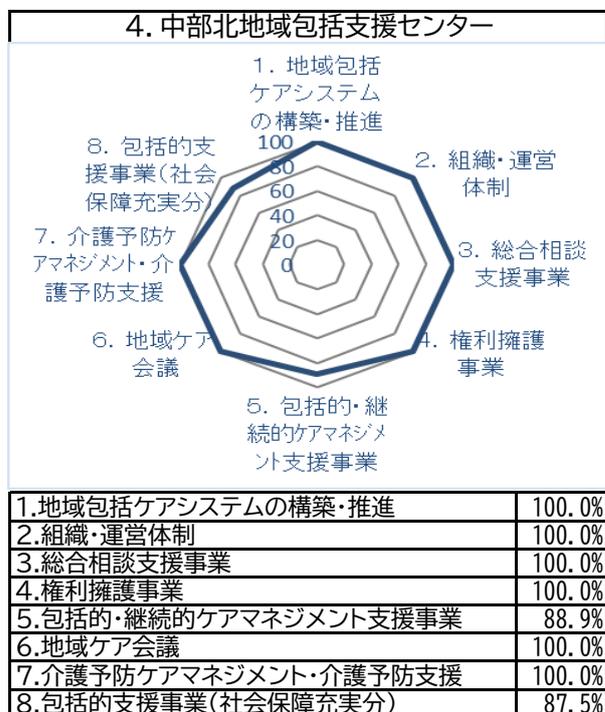
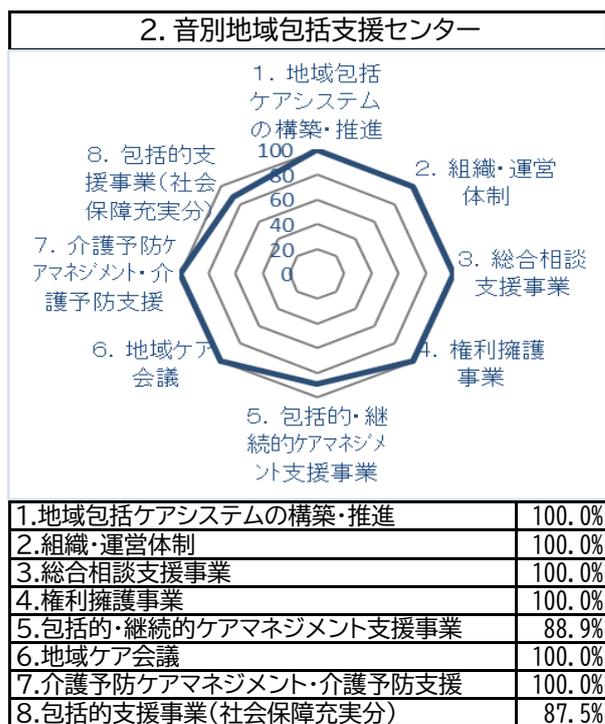
2. 機能強化策の検討

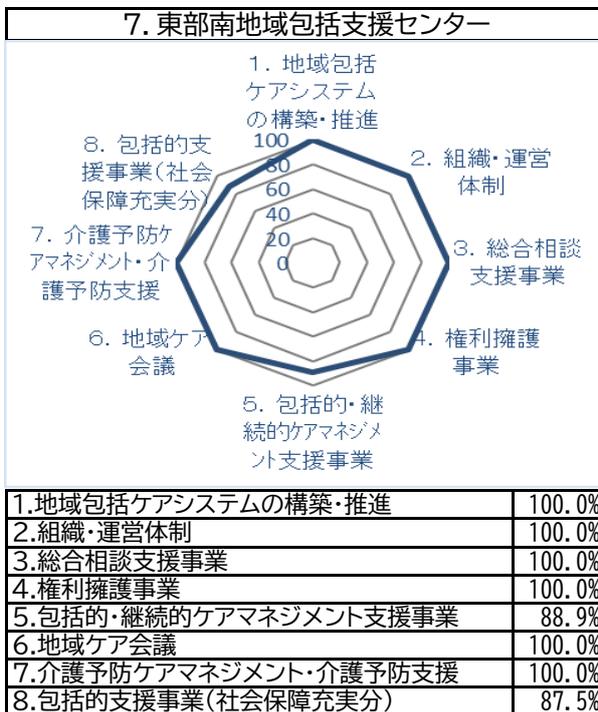
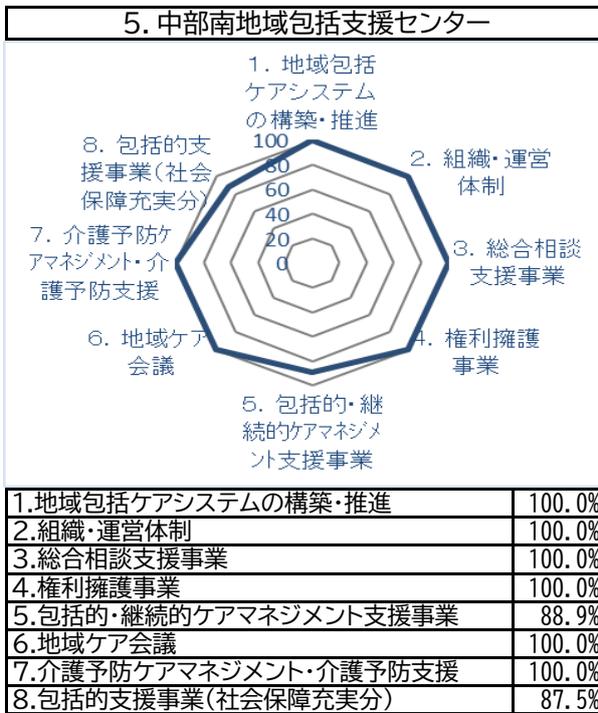
全国の結果等を踏まえ、地域包括支援センター運営協議会等において点検を行い、センターの課題を踏まえた機能強化策の検討を行うことが国から示されている。

3. 評価指標の見直し

国は令和6年6月に評価指標の見直しを行い、令和6年度の取組み(令和7年度評価)より新評価指標による評価となっている。

2 評価結果及び評価指標の達成率





3 令和7年度 質的評価実地面談の実施状況

1. 対象センター(実施日)

- ① 音別地域包括支援センター (令和7年10月3日)
- ② 西部地域包括支援センター (令和8年2月3日)
- ③ 中部北地域包括支援センター (令和7年8月28日)
- ④ 東部北地域包括支援センター (令和7年10月16日)

2. 実施結果

対象センターに対し、実地確認とヒアリングを実施し、適正な運営を確認した。